

■令和4年1月17日号（第1770号）

- ・ 斉藤鉄夫国土交通大臣 新春のご挨拶
- ・ 港湾局・エネ庁 秋田と千葉の3促進区域＝洋上風力事業者を選定
- ・ 港湾局 第4回基地港湾検討会＝風車大型化への対応必要
- ・ 青森県 第2回青森県沖協議会＝環境影響・風車の安全性等
- ・ 港湾局 「みなとオアシス下田」＝全国152か所目に登録
- ・ 横浜市・神奈川大学 横浜港の強化で協定締結＝「海とみなと研究所」設立
- ・ 北陸地整次長に杉野氏＝港湾局人事（1月14日付）
- ・ 関東地整 東京湾航行支援協議会開催＝新たに「風水害編」を策定
- ・ 横浜市港湾局 内港地区と山下ふ頭再開発＝民間事業者意見募集開始
- ・ 北開局 港湾関係事業174億円＝苫小牧港ターミナル整備等
- ・ 苫小牧港 真古舞地区岸壁と東防波堤＝4年度完成へ上部工など
- ・ 東京都 波浮港東防波堤の建設＝ケーソン据付用基礎工事
- ・ 山形県遊佐沖洋上風力＝インベナジー・ウインド、環境評価方法書縦覧開始
- ・ 環境省 青森県沖日本海（南側）＝洋上風力配慮書意見提出
- ・ 環境省 洋上風力準備書用の調査＝山形県遊佐町沖で初実施
- ・ 徳山下松港 大水深岸壁整備を継続へ＝ジャケット2基製作手続き
- ・ 那覇港 管理組合が長期構想案＝戦略施策7項目を打出し
- ・ 名古屋港 新土砂処分場護岸整備＝西I工区で新たに2件
- ・ 高松港・坂出港 港湾の長期構想案まとめ＝来年度から改訂作業に着手
- ・ 神戸港 水素利活用調査事業開始＝CNPへNEDO事業受託
- ・ 八尾空港 ノースエプロン等舗装＝改良舗装設計業務手続き
- ・ 大分港 大在西ROROバース＝ケーソン製作4函発注
- ・ 志布志港 新若浜バルクバース＝ケーソン据付、製作
- ・ JBE 徳山下松港等4地区認証＝3地区でクレジット公募
- ・ 久保田雅晴航空局長 年頭の辞
- ・ 企業トップの年頭所感（五洋、東亜、東洋、若築）
- ・ 海事局長 内航CN検討会とりまとめ＝2月省エネ船検討会発足
- ・ 海事局予算 洋上風力施策を創設＝国産作業船と新技術確立
- ・ 五洋、鹿島、寄神 1600t吊SE P進水＝大型洋上風力建設に対応
- ・ 五洋・大豊 マダガスカルの港拡張＝パッケージ2の起工式
- ・ 経済産業省 海底送電システム調査＝委託事業者の募集開始
- ・ 設計士会 第10回勉強会を開催＝技術的課題を踏まえた設計

■令和4年1月3日・10日合併号（第1769号）

【令和4年新年特集】

- ・港湾局関係 4年度予算案 2642億円確保＝経済好循環加速など重点化
- ・斉藤国交大臣 専門紙記者会の新春会見＝国際バルク戦略港やCNP促進
- ・航空局関係 4年度空整勘定 3896億円＝無利子貸付大幅増、滑走路延長や新設など
- ・港湾局 CNPマニュアルを策定＝港湾地域の方向性提示
- ・浅輪港湾局長 令和4年1月年頭所感
- ・港湾関係新規制度 CNP形成計画策定支援＝税制では陸電供給の特例措置
- ・ブルーカーボン 脱炭素化へ第2回検討会開催＝4地区対象にJクレジット公募
- ・国総研 港湾・空港分野の技術支援＝坂克人副所長に取組を聴く
- ・東北地整 小名浜港CNP検討会＝第6回、次世代エネ供給計画等
- ・東洋建設 透過表示システムを開発＝港湾ICT施工の効率化
- ・港コン協 3年度要望、全工程終了＝港湾局、10局への活動総括
- ・港コン協 中部地整に3年度要望＝働き方改革、担い手確保
- ・港コン協 沖縄総合事務局へ要望書＝働き方改革、担い手確保
- ・『改訂新版港湾工学』港コン協が発刊
- ・東京都 3年度東京港のつどい＝長期構想と海外事業展開